

集中管理孔 取扱説明書 簡易操作ガイド

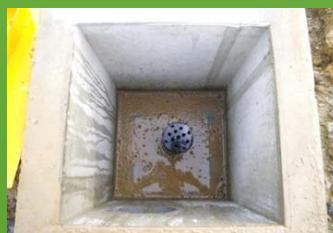
※注) この簡易操作ガイドでは、集中管理孔の基本的な操作を中心に説明しています。より詳しい説明は、『集中管理孔 取扱説明書』（本編）をご参照下さい。

①

集中管理孔柵の使い方

使用方法 本編p.7～p.8

基本操作 本編p.9～p.11



②

水閘の使い方

基本操作 本編p.11



③

地下水位の確認方法 本編p.34



④

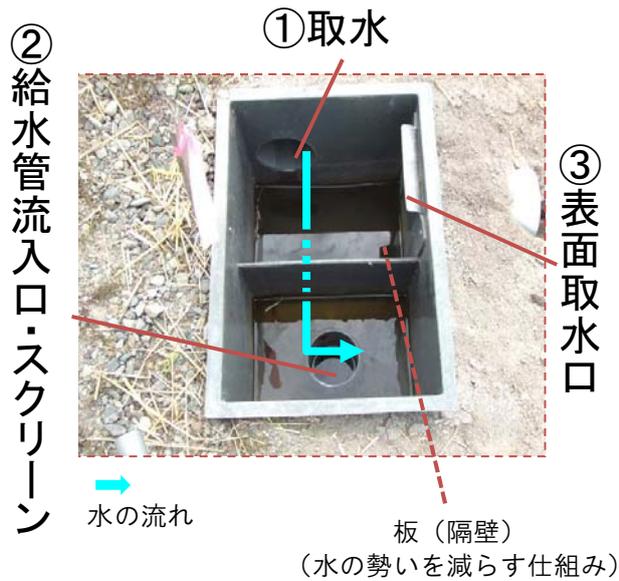
地下かんがい効果をも 高めるための工夫 本編p.35～p.36



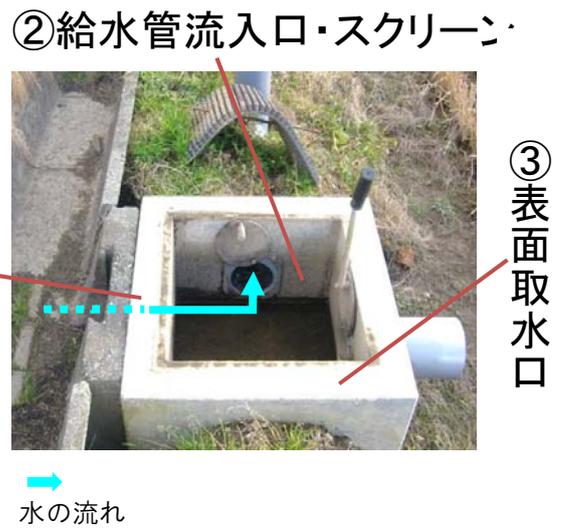
(2) 集中管理孔の基本操作

集中管理孔樹の使用法

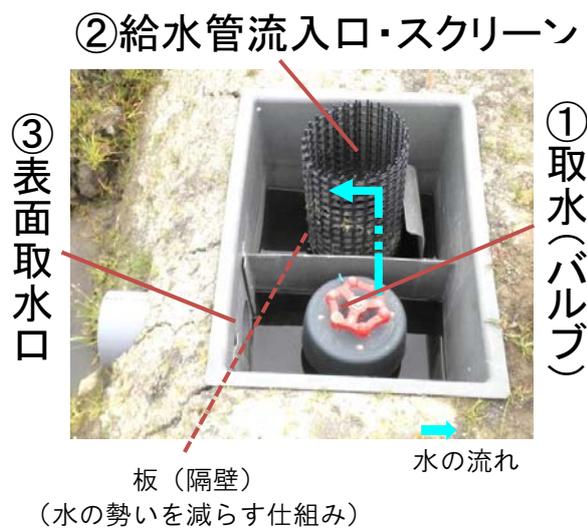
開水路 + FRP樹



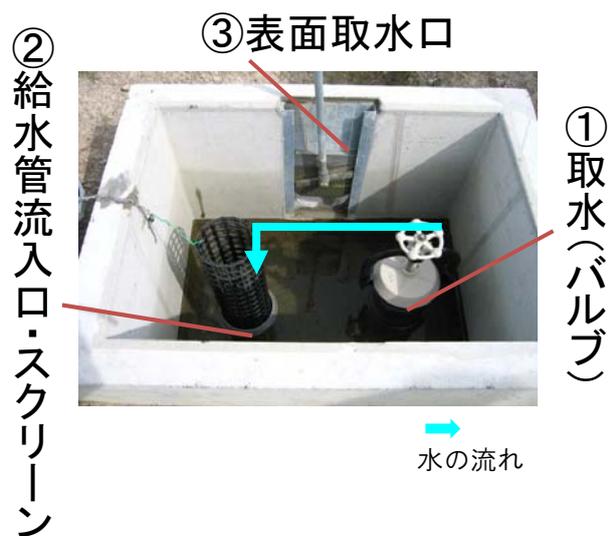
開水路 + コンクリート樹



管水路 + FRP樹



管水路 + コンクリート樹



①取水

開水路では分水トラフ取水ゲート、管水路では取水バルブを調整して用水を取り入れます。流量は、取水ゲート、取水バルブの開度で調整します。
給水量の確認方法 ~p.20

②給水管流入口・スクリーン

暗渠管の洗浄や地下かんがいのために暗渠管へ通水する場合、給水管流入口のふたを外します。水田で表面取水だけで利用する場合は流入口を閉めます。また、ゴミ詰まりを防ぐため、ごみ取り用スクリーンを設置します。
スクリーンのゴミ除去について ~p.38



③表面取水口

水田で表面取水する場合、表面取水口の取水ゲートを開けます。なお、二柵方式の場合（p5「柵の数」写真を参照）など表面取水口を備え付けていない集中管理孔柵もあります。
水田の地下かんがい ~p.25

【水の流れ】

分水トラフ、または、取水バルブから流入した用水は給水管へと流れ込み、暗渠（吸水渠）へ流れていきます。

一柵タイプの場合、水の勢いを減らす仕組みが柵の中央に設置されている場合があります。

集中管理孔柵の基本操作

1. 取水準備

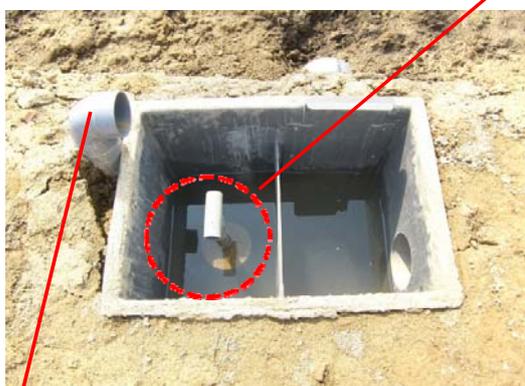
用水路から取水する前に、まず集中管理孔柵のふたを開けます。

次に、給水管流入口のふたを開けます。

ごみ取り用のメッシュスクリーンが設置されている場合は、ごみを取り除き、正常な位置に取り付けます。

【給水管流入口の形】

給水管流入口のふた



はめ込みキャップ式

空気弁



ねじ込みキャップ式

【ごみ取り用のメッシュスクリーン】



メッシュ円筒



メッシュ平板

2. 取水開始

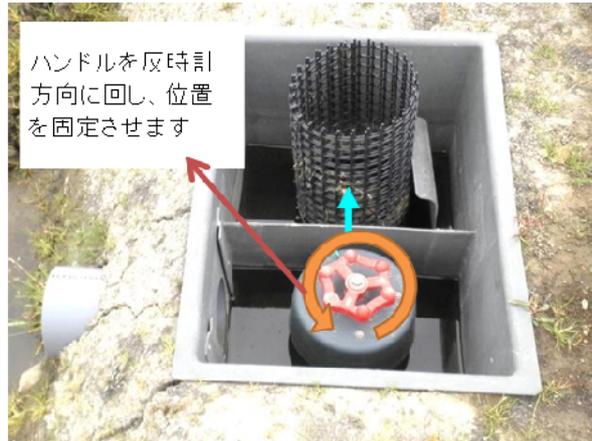
取水ゲート、または、取水バルブを開けて集中管理孔柵に用水を取り入れます。暗渠管の洗浄、地下かんがいは、用水の通水期間中であれば実施可能です。

給水開始時は、給水後に暗渠落口から排水が確認されるまでは、水閘は開放したままにします。

開水路タイプ



管水路（パイプライン）タイプ



給水量が多すぎると柵からあふれたり、ほ場内の一部分だけの地下水位が上昇します。少ないと、ほ場内に均一に水がいきわたらず、地下水位の上昇も鈍くなります。一般的な給水量の目安は、毎秒2～3ℓ程度です。

取水量の確認方法～p.20

また、開水路の場合、草刈り後の刈った草が、スクリーンに詰まることがあるので、給水中のごみ詰まりに注意しましょう。

スクリーンのごみ除去～p.38

3. 取水停止

取水ゲート、または、取水バルブを閉じて、給水を停止します。その後、給水管流入口のふた、集中管理孔柵のふたを閉じます。

